

東北地方 1か月予報

(11月30日から12月29日までの天候見通し)

平成25年11月29日
仙台管区气象台発表

<予想される向こう1か月の天候>

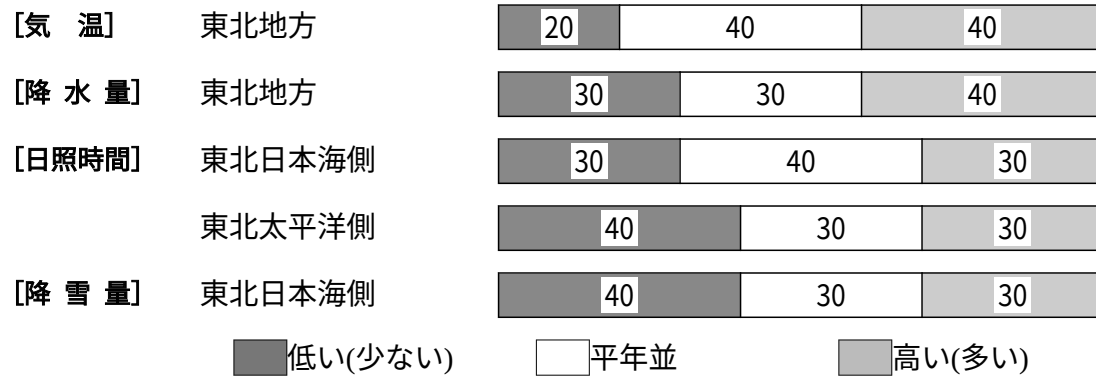
向こう1か月の出現の可能性が最も大きい天候と、特徴のある気温、降水量等の確率は以下のとおりです。

東北日本海側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。東北太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多い見込みです。

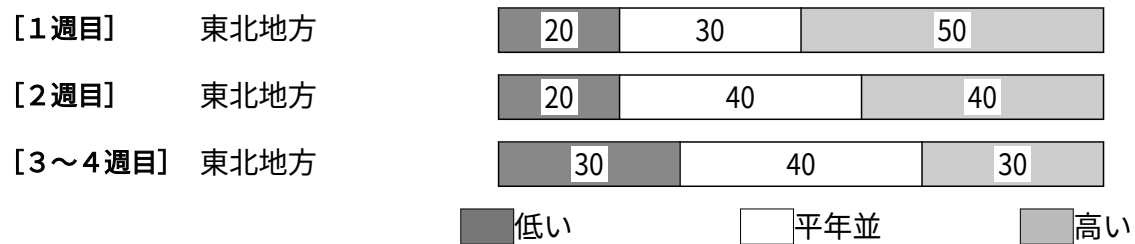
向こう1か月の平均気温は、平年並または高い確率ともに40%です。

週別の気温は、1週目は、高い確率50%です。2週目は、平年並または高い確率ともに40%です。

<向こう1か月の気温、降水量、日照時間、降雪量の各階級の確率(%)>



<気温経過の各階級の確率(%)>



<予報の対象期間>

1か月 : 11月30日(土)~12月29日(日)
1週目 : 11月30日(土)~12月6日(金)
2週目 : 12月7日(土)~12月13日(金)
3~4週目 : 12月14日(土)~12月27日(金)

<次回発表予定等>

1か月予報: 毎週金曜日 14時30分 次回は12月6日
3か月予報: 12月25日(水) 14時

＜参考資料（平年並の範囲等）＞

(1) 30 年平均値（向こう 1 か月の平均気温、降水量、日照時間、降雪量と 1 週目、2 週目、3～4 週目の平均気温）

	気 温 (°C)	降 水 量 (mm)	日照時間 (時間)	降 雪 量 (cm)	気 温(°C)		
					1 週目	2 週目	3～4 週目
青森	1.6	144.7	52.1	146	3.3	2.1	0.7
深浦	2.7	129.1	32.2	63	4.3	3.1	1.8
むつ	1.5	101.3	69.8	86	3.1	1.9	0.6
八戸	1.9	47.2	120.5	38	3.6	2.4	1.1
秋田	3.0	156.9	44.2	67	4.7	3.5	2.2
盛岡	1.1	69.1	98.1	46	2.7	1.6	0.3
大船渡	3.8	52.2	127.1	3	5.4	4.3	2.9
宮古	3.2	60.2	142.2	13	4.8	3.8	2.4
仙台	4.7	37.6	134.0	0	6.3	5.2	3.9
石巻	3.7	34.7	143.7	0	5.3	4.2	2.8
山形	2.7	82.7	78.1	72	4.3	3.3	1.9
新庄	1.8	213.7	38.6	144	3.3	2.2	1.0
酒田	4.7	201.7	42.8	52	6.3	5.2	3.9
福島	4.5	42.2	120.0	23	6.1	5.1	3.7
若松	2.4	92.0	68.5	76	4.0	2.9	1.6
白河	3.2	39.3	145.6	19	4.8	3.7	2.4
小名浜	6.6	48.3	175.2	—	8.2	7.2	5.8

小名浜の降雪量の平年値はありません。なお、気温、降水量、日照時間、降雪量の「平年並」の範囲は、地点ごとに幾分違いはありますが、下に示した地域平均の「平年並」の範囲を参考にして下さい。

(2) 1981～2010 年のデータに基づいた向こう 1 か月地域平均の気温、降水量、日照時間、降雪量の平年差（比）の「平年並」の範囲は次のとおりです。

	気温平年差(°C)	降水量平年比(%)	日照時間平年比(%)	降雪量平年比(%)
東北地方	-0.2～+0.5	77～100	96～105	68～113
東北日本海側	-0.2～+0.5	92～106	89～107	69～120
東北太平洋側	-0.2～+0.5	62～103	96～105	62～111

(3) この予報期間の 1 週目、2 週目、3～4 週目の地域平均の気温平年差の「平年並」の範囲は次のとおりです。

	1 週目	2 週目	3～4 週目
東北地方	-0.7～+0.7	-0.5～+0.7	-0.4～+0.7
東北日本海側	-0.7～+0.7	-0.5～+0.7	-0.4～+0.7
東北太平洋側	-0.7～+0.7	-0.6～+0.7	-0.4～+0.7

＜参考資料（利用上の注意）＞

- (1) 気温（降水量）等は、「低い（少ない）」「平年並」「高い（多い）」の 3 つの階級で予報します。階級の幅は、1981～2010 年の 30 年間における各階級の出現率が等分（それぞれ 33％）となるように決めてあります（気候的出現率と呼びます）。
- (2) 予報する確率の数値は、それぞれの階級が出現する可能性の大きさを表しています。予測資料の信頼性が大きい場合には気候的出現率から大きく隔たった 10％以下や 60％以上の確率を付けられますが、特定の階級を強調できない場合には気候的出現率と同じかそれと同程度（30％、40％）の確率しか付けられません。
- (3) 晴れや雨などの天気日数は、平年の日数よりも多い（少ない）場合は「平年に比べて多い（少ない）」、また平年の日数と同程度に多い（少ない）場合には「平年と同様に多い（少ない）」と表現します。なお、単に多い（少ない）と表現した場合には対象期間の 2 分の 1 より多い（少ない）ことを意味します。

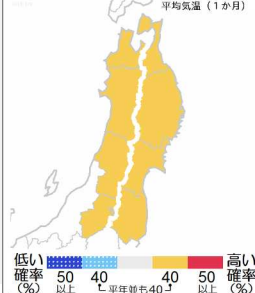
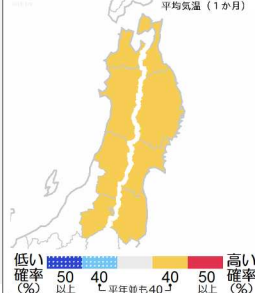
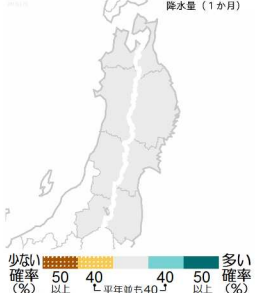
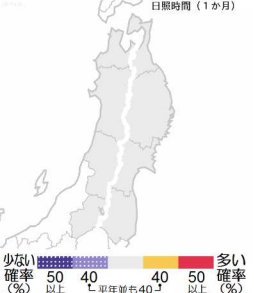
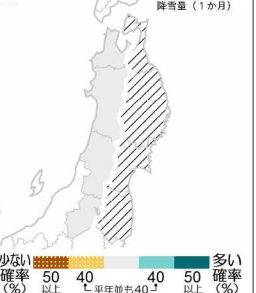
向こう 1 か月の天候の見通し 東北地方（11 月 30 日～12 月 29 日）

仙台管区气象台

予報のポイント

- 期間の前半は、気圧の谷の影響を受け、東北日本海側では曇りや雨または雪の日が多く、東北太平洋側でもまとまった雨の日があるでしょう。気温は平年より高い日が多い見込みです。
- 期間の後半は、冬型の気圧配置となり、東北日本海側では平年と同様に曇りや雪または雨の日が多く、東北太平洋側では平年と同様に晴れの日が多いでしょう。

1 か月の平均気温・降水量・日照時間・降雪量

		平均気温（1 か月）	降水量（1 か月）	日照時間（1 か月）	降雪量（1 か月）
東北	日本海側	低 20 並 40 高 40% 平年並か高い 見込み	少 30 並 30 多 40% ほぼ平年並 の見込み	少 30 並 40 多 30% ほぼ平年並 の見込み	少 40 並 30 多 30% ほぼ平年並 の見込み
	太平洋側	低 20 並 40 高 40% 平年並か高い 見込み	少 30 並 30 多 40% ほぼ平年並 の見込み	少 40 並 30 多 30% ほぼ平年並 の見込み	予報しません
 数値は予想される出現確率です		 平均気温（1 か月）	 降水量（1 か月）	 日照時間（1 か月）	 降雪量（1 か月）

週別の天候

(1 週目) 11/30～12/6	(2 週目) 12/7～13	(3～4 週目) 12/14～27
気圧の谷や寒気の影響で、東北日本海側を中心に曇りや雨または雪の日が多いですが、東北太平洋側では晴れる日が多いでしょう。 冬型の気圧配置が弱いため、気温は高い見込みです。 ※詳しくは、週間天気予報をご覧ください。	気圧の谷の影響を受ける見込みです。東北日本海側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。東北太平洋側では、平年に比べ晴れの日が少なく、低気圧によるまとまった降水となる日もあるでしょう。 暖かい空気が流れ込む日があり、気温は平年並か高い見込みです。	冬型の気圧配置となり、東北日本海側では平年と同様に曇りや雪または雨の日が多く、東北太平洋側では平年と同様に晴れの日が多い見込みです。

季節予報は、予測の確からしさに応じて、気温や降水量などを「低い（少ない）、平年並、高い（多い）」となる確率で表しています。「平年並」がどの程度の値になるのかについては、末尾の「参考データ（平年並の範囲）」をご覧ください。
確率をその大きさに応じ言葉で解説しています。詳しくは末尾の「確率予報の解説表」をご覧ください。

週別の平均気温

		平均気温（1 週目） 11/30～12/6	平均気温（2 週目） 12/7～13	平均気温（3～4 週目） 12/14～27
東北	日本海側	低 20 並 30 高 50% 高い 見込み	低 20 並 40 高 40% 平年並か高い 見込み	低 30 並 40 高 30% ほぼ平年並 の見込み
	太平洋側	低 20 並 30 高 50% 高い 見込み	低 20 並 40 高 40% 平年並か高い 見込み	低 30 並 40 高 30% ほぼ平年並 の見込み
 数値は予想される 出現確率です		平均気温（1 週目） 	平均気温（2 週目） 	平均気温（3～4 週目） 
		低い確率 (%) 50 40 40 50 高い確率 (%) 平年並か 40%	低い確率 (%) 50 40 40 50 高い確率 (%) 平年並か 40%	低い確率 (%) 50 40 40 50 高い確率 (%) 平年並か 40%



ほかの地点の気温（実況と予想）グラフは、
気象庁ホームページ
<http://www.data.jma.go.jp/gmd/cpd/longfcst/tjikeiretu/index.php>
で公開しています。

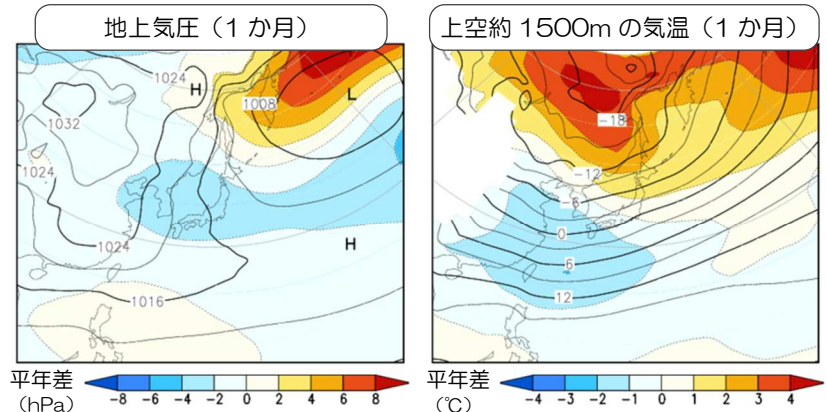


予想の気温は、週別の平均的な気温の見込みを黒い太線で表しています。信頼の程度が 40%の幅を濃い網掛けで、70%の幅を薄い網掛けで示しています。今年、昨年の実況は 7 日平均気温です。

数値予報モデルによる予測結果

地上気圧は、カムチャツカ半島付近で平年より気圧が高く、日本付近で平年より気圧が低い予想となっています。北日本では冬型の気圧配置が平年より弱く、期間の前半は気圧の谷の影響を受けやすいでしょう。

上空約 1500m の気温は、北日本は平年より高い予想で、暖かい空気が流れ込む時期があるでしょう。寒気は西日本に南下しやすい見込みです。



季節予報では、よく似た初期値から出発した多数の数値予報結果を利用します（アンサンブル予報）。多数の結果の平均（上記の図）から大気の状態を判断し、また結果のパラッキ具合から予報の信頼度や確率を計算します。

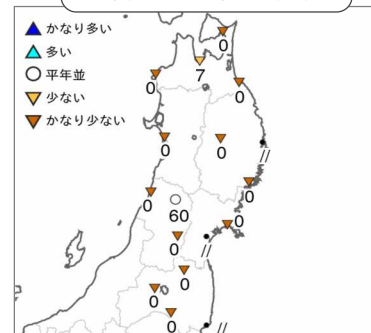
最近 1 週間の天候経過（実況）

11/22~28

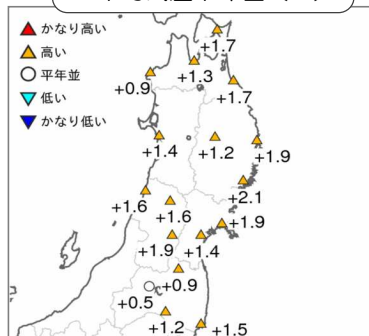
この期間、気圧の谷の影響で曇りや雨または雪の日が多くなりました。期間のはじめは高気圧に覆われて晴れの日がありました。冬型の気圧配置となる日が少なかったため、気温は高くなりました。22 日は気圧の谷が通過し山形県で、25 日から 28 日にかけては沿海州を発達しながら北東に進んだ低気圧と、その後日本海に気圧の谷が残った影響で東北日本海側を中心に大雨となった所がありました。

平均気温は高くなりました。降水量は多くなりました。日照時間は少なくなりました。

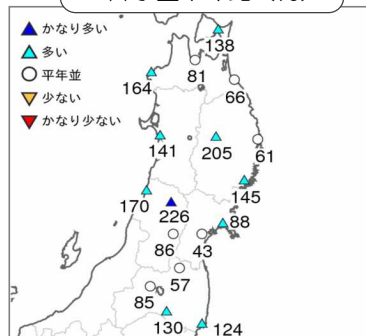
降雪量平年比（％）



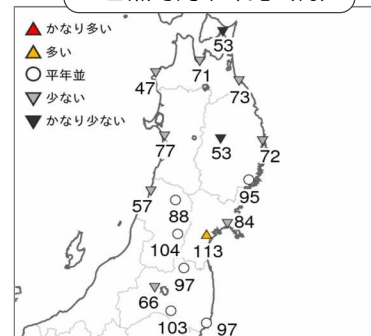
平均気温平年差（℃）



降水量平年比（％）



日照時間平年比（％）



（実況）11/22~28	平均気温平年差	降水量平年比	日照時間平年比	降雪量平年比
東北地方	+1.5℃（高い）	118%（多い）	79%（少ない）	5%（少ない）
東北日本海側	+1.3℃（高い）	136%（多い）	73%（少ない）	10%（平年並）
東北太平洋側	+1.6℃（高い）	106%（多い）	84%（少ない）	0%（かなり少ない）
東北北部	+1.5℃（高い）	125%（多い）	68%（少ない）	1%（少ない）
東北南部	+1.4℃（高い）	112%（多い）	90%（少ない）	9%（平年並）

参考データ

●平年並の範囲

	平均気温（1 か月）	降水量（1 か月）	日照時間（1 か月）	降雪量（1 か月）
東北地方	平年差：-0.2~+0.5℃	平年比：77~100%	平年比：96~105%	平年比：68~113%
東北日本海側	平年差：-0.2~+0.5℃	平年比：92~106%	平年比：89~107%	平年比：69~120%
東北太平洋側	平年差：-0.2~+0.5℃	平年比：62~103%	平年比：96~105%	平年比：62~111%
秋田	2.9~3.6℃	129.3~163.3mm	36.5~45.6 時間	43~72cm
仙台	4.5~5.4℃	17.6~32.6mm	116.8~135.5 時間	3~8cm

	平均気温（1 週目）	平均気温（2 週目）	平均気温（3-4 週目）
東北地方	平年差：-0.7~+0.7℃	平年差：-0.5~+0.7℃	平年差：-0.4~+0.7℃
東北日本海側	平年差：-0.7~+0.7℃	平年差：-0.5~+0.7℃	平年差：-0.4~+0.7℃
東北太平洋側	平年差：-0.7~+0.7℃	平年差：-0.6~+0.7℃	平年差：-0.4~+0.7℃
秋田	3.8~5.5℃	2.9~4.3℃	1.7~2.8℃
仙台	5.6~6.9℃	4.6~6.0℃	3.5~4.7℃

「平年並」の範囲は、同時期の過去 30 年間（1981-2010 年）の値から統計的に求めています。30 年間のデータの中で「高い（多い）」「平年並」「低い（少ない）」となるデータの数が等分になるように「平年並」の範囲を決めています。すなわち、30 年間の 30 個のデータのうち、値が高い（多い）方から 11~20 番目となる 10 個のデータの値の範囲を、およそ「平年並」の範囲としています。また、実況の分布図にある「かなり高い（多い）」などは、高い（多い）方から 3 番目までの値に相当します。

●晴れ日数と降水日数の平年値

	1 か月		1 週目		2 週目		3~4 週目	
	晴れ日数	降水日数	晴れ日数	降水日数	晴れ日数	降水日数	晴れ日数	降水日数
秋田	3.9 日	19.4 日	1.2 日	4.6 日	0.9 日	4.9 日	1.7 日	9.9 日
仙台	16.6 日	4.4 日	4.2 日	1.1 日	3.9 日	1.1 日	8.6 日	2.1 日

「晴れ日数」は「日照率40%以上」の日数であり、「降水日数」は「降水量1mm 以上」の日数です。この2つは同じ日に起こることがあるため、「晴れ日数」と「降水日数」の両方に数えられる日もあります。

●確率予報の解説（ここでは確率予報を次のような言葉で解説しています）

出現確率（低い（少ない）：平年並：高い（多い））	解 説
高い（多い）確率が 50%以上 （20：40：40）	高い（多い）見込み 平年並か高い（多い）見込み
平年並の確率が 50%以上 （40：30：30）（30：40：30）（30：30：40）	平年並の見込み ほぼ平年並の見込み
（40：40：20）	平年並か低い（少ない）見込み
低い（少ない）確率が 50%以上	低い（少ない）見込み